

令和7年度 植物検疫くん蒸作業主任者専門講習再講習 令和7年度 輸出用木材くん包材くん蒸技術講習 開催のお知らせ 及び 受講申込手続き等について

- 講習期間 : 10月1日（水）から10月28日（火）まで。
- 講習方法 : 非対面、テキスト熟読、動画視聴、アンケートへの回答
- 費用 : ①受講料（各講習 会員1,000円、賛助会員5,000円、非会員11,000円）
②テキスト代（再講習3,500円、くん包材2,500円）
③送料（手数料込）（部数により異なります）
④消費税
- 申込方法 : 事業所の窓口担当者様から日くん協事務局あてメールにて申込（8月中）。

1.受講申込（注：どちらの講習も植物検疫くん蒸作業主任者以外の方も受講できます）

(1) 費用（受講料、テキスト代、送料 及び 消費税）

（①受講料＋②テキスト代）×受講者数＋③送料＋④消費税*

*注：④消費税の額＝（（①＋②）×受講者数＋③）× 消費税率 百分の十

再講習	会員	賛助会員	非会員
受講料	1,000円	5,000円	11,000円
テキスト代	3,500円		
木材くん包材	会員	賛助会員	非会員
受講料	1,000円	5,000円	11,000円
テキスト代	2,500円		
テキスト部数		送料（手数料込）	
1～2部		400円	
3部		800円	
4部以上		1,300円	

(2) 日くん協から開催通知、受講申込書の送付（8月1日（金）以降発出）

再講習受講対象者がいる各事業所の窓口担当者様あてメールまたは文書を送付しますので、対象者の方に講習開催について周知をお願いします。

*注意：再講習受講対象者がいない事業所には、通知いたしません。

(3) 各事業所からの受講申込み（8月29日（金）まで）

① 受講申込書(Excelファイル)への入力

あらかじめ入力されている内容に誤りがある場合は、訂正してください。

また、住所等の個人情報に該当する項目について入力をお願いします。

② 受講申込所の送付（各事業所で取りまとめ、メールで送付ください）

- ・ 申込期限：8月29日（金）
- ・ 送付先：info@nikkunkyo.or.jp（送信前に申込書に誤りがないことをご確認ください）

注意：植物検疫くん蒸作業主任者がいない又は今年再講習受講者がいない事業所で受講を希望される方は、当会事務局あて電話またはメールでご連絡ください。

(4) 請求書の送付（日くん協は適格請求書発行事業者です）

① 請求書の送付（各事業所の窓口担当者様あてメールまたは信書を送付）

メール添付の請求書（PDFファイル）の内容をご確認ください。

② 請求書の訂正等

請求書の内容に変更、誤り等がある場合には、当会事務局あてにメール又は電話にてご連絡ください。連絡受理後速やかに請求書を再送します。

(5) 費用の振込み（9月12日（金）まで）＊各事業所→日くん協

- ・ 振込み期限は9月12日（金）です。振込手数料は御社でご負担ください。

(6) 講習用教材等の送付（振込確認でき次第）＊日くん協→各事業者

- ・ 費用の振込みが確認でき次第、講習用教材の「講習テキスト」、「受講修了確認書（アンケート）」を事業所あてに送付します。
- ・ 窓口担当者様におかれましては各受講者に教材を配布いただきますようお願いいたします。
- ・ 教材を少しでも早く入手したい方は、振込みが完了した際、メール等でご一報ください。

2. 講習の実施（非対面、テキスト・動画併用）

(1) 受講（10月1日（水）から10月28日（火）まで）＊各受講者

各受講者は以下により10月1日（水）から10月28日（火）までの間に受講してください。

- ① 「講習テキスト」の熟読（テキストは窓口担当者あて送付）
- ② 「動画コンテンツ」の視聴（9月下旬に専用URLを送付（事業所経由））
- ③ 質問等：質問様式に記入しinfo@nikkunkyo.or.jpあて又はFAX(03-3833-6925)
- ④ 「受講修了確認書（アンケート）」の設問に回答

(2) 受講修了確認書（アンケート）の提出（10月31日（金）まで）＊各事業所→日くん協

- ① 受講者は受講後速やかに「受講修了確認書」を、所属する事業所の窓口担当者に提出。
- ② 事業所窓口担当者様は、各受講修了確認書を取りまとめ、内容に不備がないか確認の上、10月31日（金）までに事務局あてにPDF化してメールで送付願います（できない場合には原本を郵送願います）。

(3) 受講証明書の交付（11月4日（火）以降）＊日くん協→各事業所

- ・ 各受講者の「受講修了確認書」の回答内容が適切な場合には、再講習受講証明書（こん包材講習は修了証）を当会から事業所窓口担当者様あてに11月4日（火）以降メールで順次送付いたします。
- ・ 事業所様におかれましては、各受講者に受講証明書をお渡しいただきますようお願いいたします。

受講申込みから講習受講証明書交付までの流れ

本文項番	イベント	期限、見込み	日くん協と事業所間の通信方法	日くん協	事業所	受講者
1 (1)	講習開催通知、受講申込書送付	8月1日（金）発出	文書及びメール(PDF,Excel)			
1 (3)	受講申込み	8月29日（金）まで	メール(Excel)			
1 (4)	請求書の送付	申込書受領後速やかに	メール(PDF)又は原本郵送			
1 (5)	費用振込み	9月12日（金）まで	振込み連絡をメール又は電話			
1 (6)	講習用教材、受講修了確認書（アンケート）、動画URLの送付	9月30日（火）まで	教材送付			
2 (1)	受講（テキスト、動画）	10月1日（水）～10月28日（火）	質問様式でメール又はFAX			
2 (2)	受講修了確認書（アンケート）提出～審査	10月31日（金）まで	メール(PDF)又は原本郵送			
2 (3)	再講習受講証明書（再講習）、修了証（こん包材）交付	11月4日（火）以降	メール(PDF)			

【再講習受講証明書を受領された作業主任者及び事業所の皆様へ】

重要!! 専門講習修了証（青色）の更新手続きのご案内

— 植物防疫（事務）所への**専門講習修了証の送付**について —

ご注意ください！

更新は農林水産省植物防疫（事務）所が行っています

お問い合わせは、直接、植物防疫（事務）所へ！

日くん協では更新できません。問い合わせも受けかねます。

① 専門講習修了証（青色）及び返信用封筒（切手を貼ったもの）を②の植物防疫（事務）所の危害防止担当官あてに送付（事業所ごとにまとめて）

② 送付先、お問合せ先

専門講習修了書の送付及び更新手続きに関するお問い合わせ等は以下の植物防疫（事務）所のへ

地 域	送付先、お問合せ先（植物防疫（事務）所）
北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、新潟	〒231-0003 横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎内 横浜植物防疫所業務部本船貨物担当 電話045-211-7152
長野、静岡、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重	〒455-0032 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎内 名古屋植物防疫所本船貨物担当 電話052-651-0112
滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知	〒650-0042 神戸市中央区波止場町1-1 神戸第2地方合同庁舎内 神戸植物防疫所業務部本船貨物担当 電話078-331-2386
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	〒801-0841 北九州市門司区西海岸1-3-10 門司港湾合同庁舎内 門司植物防疫所輸入検疫担当 電話093-321-2601
沖縄	〒900-0001 那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎内 那覇植物防疫事務所輸入検疫担当 電話098-868-2850

1 再講習窓口担当連絡先シート

- ・最後にメール送信前に入力内容に誤りがないかもう一度ご確認願います。

1.会員種別*	2.事業所名称	3.事業所郵便番号	4.事業所住所	5.窓口電話番号	6.窓口eメールアドレス	7.窓口担当者氏名	8.氏名ふりがな
▼							

【破線から下側が申込書】

[illegible]

【参考2】こん包材受講申込書（Excelファイル）イメージ（2つのシートに入力が必要です）

1 こん包材窓口担当連絡先シート

【 最初にお読みください！ 】円滑な講習運営のためご理解ご協力をお願いします。

◎このファイルには2つのシート（「1 こん包材窓口担当連絡先」、「2 こん包材受講希望者」）が含まれています。

◎受講申込締切日：8月29日（金） 必要事項を入力した本ファイルをinfo@nikkunkyo.or.jpあてメールで送付してください。（注：PDF化の必要なし。Excelファイルとして送付願います。）

◎入力上の注意：各シートについて入力例にならない入力願います。

- ・1.会員種別：セルをクリックすると表示されるボタンを押してリスト（通常会員、賛助会員、非会員）から選択してください。
- ・6.窓口eメールアドレス：誤りのないようにご確認ください。過去ご連絡いただいたアドレスに文字欠落（重複文字は特に要注意）、ハイフンとアンダーハイフンの間違え等があり、メールが送信できなかった事例が複数ありました。
- ・シート「2 再講習受講希望者」の未入力部分に入力してください。また、既に入力されている項目の内容に誤りがある場合には訂正してください。
- ・最後にメール送信前に入力内容に誤りがないもう一度ご確認ください。

*** 入力例**

1.会員種別*	2.事業所名称	3.事業所郵便番号	4.事業所住所	5.窓口電話番号	6.窓口eメールアドレス	7.窓口担当者氏名	8.氏名ふりがな
通常会員	株式会社いにはこーポレーション	999-9999	〇〇県〇〇市〇〇町 1-2-3 いにはこビル 3 階	012-345-6789	jilo710irohani@abc.or.jp	篠基 浩太郎	くじょう ぎょうたろう

輸出用木材こん包材くん蒸技術講習 窓口連絡先入力欄（↓再講習の窓口と異なる場合には上記の入力例にならって入力してください（8項目））

1.会員種別*	2.事業所名称	3.事業所郵便番号	4.事業所住所	5.窓口電話番号	6.窓口eメールアドレス	7.窓口担当者氏名	8.氏名ふりがな

2 こん包材受講希望者シート

*** 入力例（令和7年度再講習申込書：この入力例にならって下記申込書の各欄に入力してください。既入力箇所は誤りがあった場合訂正願います。）**

* 印の付いた項目についても同様にリストから選択

申込者	氏名	ふりがな	生年*	月*	日*	修了証番号	有効期限年*	交付場所*	本籍地*	住所	本船	はしけ	サイロ	倉庫	木材天吊	青酸	リン化アルミ	本船監視員	備考
1	青森 太郎	せいさん たろう	1984	1	31	P99999	2022	名古屋	三重県	三重県〇〇市〇〇町〇	○		○	○	○	○	○	○	
2	奥化 次郎	しゅうか じろう	1993	7	1	P99999	2022	横浜	山形県	山形県〇〇市〇〇町〇			○	○		○	○		
3	横化 三郎	りんか さぶろう	2000	10	23	P99999	2022	那覇	沖縄県	沖縄県〇〇市〇〇町〇			○				○		

【破線から下側が申込書】

輸出用木材こん包材くん蒸技術講習申込書

・申込年月日^{注1}： 注1：申込年月日は半角で2025/8/19のように入力するとは令和年月日で表示されます。注2：事業所名及び事業所住所はシート1 こん包材窓口担当連絡先に入力されたものが自動で表示されます。

事業所名^{注2}：

事業所住所^{注2}：

申込者： 下表のとおり

提出先： 一般社団法人 日本くん蒸技術協会 殿

・受講希望者数： 注2：事業所名及び事業所住所はシート1 こん包材窓口担当連絡先に入力されたものが自動で表示されます。

* 印の付いた項目についても同様にリストから選択

申込者	氏名	ふりがな	生年*	月*	日*	修了証番号	有効期限年*	交付場所*	本籍地*	住所	本船	はしけ	サイロ	倉庫	木材天吊	青酸	リン化アルミ	本船監視員	備考
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			

3.その他

- (1) 申込期限、振込み期限の厳守：講習会の円滑な運営のためご理解ご協力をお願いします。
- (2) 教材や受講修了証等が期限を過ぎても到着しない場合
速やかに以下の連絡先までご連絡ください。
- (3) 講習に関するご質問等は以下の連絡先までお願いします。

【連絡・問合せ先】

一般社団法人 日本くん蒸技術協会 再講習事務局（土肥野、武井）
〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6（植調会館6階）
電話 03-3833-6923、FAX 03-3833-6925
メール info@nikkunkyo.or.jp（件名は「講習関係」としてください）